

教育について

熊本県立 玉名高校附属中学校

玉名高校附属中学校3年 池田 衣花（いけだ こはる）です。

私たち玉名高校附属中学校では、今回の子ども議会への参加を機に「教育」というテーマをもとに考えました。私たちは中学生なので、このテーマは身近に感じられます。

玉名高校附属中学校では、やさしくてたのもし先生方に支えられ、毎日とても楽しく過ごしています。しかし、玉名市に限らず学校での教育にもさまざまな問題があります。

私自身は、小学校の統合話やいじめに悩まされました。また、私の両親は教師ですが、毎日とても忙しく健康でいてくれるか心配になることもあります。

そこで、玉名市の市長を始め、教育委員会のみなさんはこのような問題をどのように捉えられ、どのように改善策を考えておられるのかを聞いてみたいと思いました。

それではまず、1つ目の質問として

○少子化による学校の統合が進められてきましたが、統合することのメリットとデメリットは何だと考えられますか。また、統合後に不安になったりした子どもの心のケアにはどのように取り組まれたのですか。（2－①）

玉名高校附属中学校3年 安岡 葵純（やすおか きすみ）です。

2つ目の質問です

○先生たちは勤務時間が終わってから学校に残って仕事をされています。また、休日に部活動の指導をされていますが、教師の時間外勤務、休日勤務の手当てや保障はどうなっているのですか。

関連して、小学校の部活動はなくなりました。中学校の部活動も令和5年度から全国的に改革が進められていくと聞いたことがあります。（土日は学校の先生が部活動の指導をしないようになる）中学校の部活動は、今後どうなっていくのですか。（2－②）

玉名高校附属中学校3年 岩本 海奏（いわもと かなで）です。

私たちの最後の質問です

○ICT機器の使用が授業で取り入れられていますが、まだ不具合が生じる点が多くあります。

もっとスムーズで有効活用できるようにするためにはどうしたら良いと思われますか。（2－③）